

あこう



# 市議会だより

第133号



平成26年11月10日発行



赤穂保育所運動会

2～4P

- ・ 定例会のあらまし
- ・ 一般質問

5～6P

- ・ 議案の議決結果・議員別賛否
- ・ 議会傍聴のご案内
- ・ 本議会映像のインターネット配信
- ・ 議会会議録のHP公開
- ・ 常任委員会審査から

7P

- ・ 行政視察報告

8P

- ・ 決算特別委員会の設置
- ・ 議会活動状況
- ・ 11月定例会のお知らせ
- ・ 議員の挨拶状の禁止について
- ・ 編集後記



### 定例会のあらまし

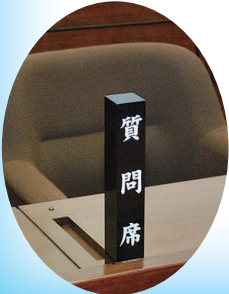
平成26年9月（第3回）定例会を、9月4日から25日までの22日間にわたり開催しました。

この定例会において、17議案が提案され、その内、赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算など14議案については、全会一致で可決、同意し、一般会計補正予算など3議案については、賛成多数で可決しました。また、平成25年度の決算認定及び平成25年度市民病院事業会計資本剰余金の処分等については、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査を行うこととしました。

## 市政の課題 将来の展望を

# 質す

9月24日（5名）、25日（3名）に計8名が登壇し、豆田市長に対し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。



### 軽い病気で 保育児童等の 病児保育について

釣 昭彦 議員



#### 問

普段保育所に通っている子どもが風邪等軽い病気になるか、集団保育が不可能な場合、閣議決定された病児保育制度の子ども子育てビジョンでは、平成26年度までに全ての保育所において取り組みを推進するとされているが、本市での扱い、今後の運用はどうされるのか。行政サービスを進めるべきと考えるがどうか。

#### 答

病児保育については、人員配置や施設規模が既存施設等では充足しないことから、実施には至っておらず、現在のところ、保育所では、傷病時には家庭へ連絡し、医療機関への受診や家庭での保育などで対応している。



平成27年4月から本格実施する予定の子ども・子育て支援新制度に向け、現在、「子ども・子育て支援事業計画」の策定に取り組んでいるところであり、病児保育事業は、この計画で盛り込む予定としている。

#### その他の質問事項

● 観光地での公衆トイレについて

他

### 産婦人科の 入院・診察の対応は

竹内友江 議員



#### 問

妊娠中の母親が診察又は母親学級・マタニティビクスを受けている間、同伴した子どもを病院側はどのように対応されているか。母親は子どもを仕方なく連れて来ている。ボランティア・看護師が見ていると聞いているが、院内託児所に余裕があるのなら、託児所で見ることができないのか。

#### 答

市民病院産婦人科に子ども連れで診察に来た方には、必要に応じてボランティアや看護師が、診察室近くで子どもを預かっている。また、母親学級・マタニティビクスは子どもと一緒に参加することができ、母親と同じスペース内で看護師等が状況に応じ対応している。

母親の近くで子どもを見ることにより、子どもや母親にとっても、安心して診察等を受けていただけるものと考えている。

院内託児所については、あくまで院内保育所という位置づけであり、法的な制限はないが、職員配置等病院の運営上、来院者の子どもは預かっていない。

#### その他の質問事項

● 赤穂市民病院看護師らの確保について



市民病院託児所



### 新しいJR山陽本線 有年駅の 位置づけについて

山田昌弘 議員



**問** JR有年駅周辺には、古墳公園・有年考古館など、歴史的に価値のある施設をはじめ、自然を満喫できる、赤穂ふれあいの森など、観光資源としての施設が多く点在している。これから恵まれた観光資源を、新しい有年駅を拠点として活用する方策が必要と考える。今後の方向性について市長の考えを伺いたい。

**答** 有年地区は、有年原・田中、東有年・

沖田遺跡公園をはじめ、有年考古館や古墳群等、多種多様な歴史的資源があるほか、赤穂ふれあいの森など豊かな自然環境も残っており、これらの資源を活かした観光ルートが設定できるものと考えている。



有年原・田中遺跡公園

今後、地域の魅力の再発見を図り、地域の皆様の協力を得ながら、これらの資源を活用したイベント等を支援するほか、区画整理事業とも連携をとりながら、JR有年駅を観光振興につながる取り組みの拠点とし、さらに積極的にPR活動を実施し、誘客に努めていきたい。

#### その他の質問事項

●土砂災害への対応について 他

### 高山墓地公園に ドッグラン 設置計画はいかがか

永安 弘 議員



**問** 昨今、犬や猫などのペットを飼う家庭が増加している。一方でフンの処理問題、散歩時の環境問題、飼育に伴う近隣とのトラブルなどが増加している。高速道路のサービスイリアなどでもドッグランの施設を設置しているところも見かける。高山墓地公園周辺の有効活用として、ドッグラン設置を検討してはどうか。



**答**

赤穂高山墓地公園に隣接している赤穂ピクニック公園は、市民の憩いの場として利用されている。都市公園へのドッグランの設置については、都市公園法上不可能ではなく、効果として、公園利用者の増加やペット飼育諸問題の解消などが考えられる。一方でロケーションとのマッチング、ふん尿公害、騒音公害などの問題をはじめ、公園の管理体制のあり方、また近隣の皆様の理解が必要であるが、今後、調査・研究を行っていきたい。

#### その他の質問事項

●塩屋地区の都市計画道路見直しに伴う周辺整備等について 他

### 市民病院第二期構想の 道筋は本当についたのか

小路克洋 議員



**問** 市長は、引退表明会見で、第二期構想に道筋がついたと話されたと聞く、その根拠は何か。また、市長の考える二期構想への道筋とはどのようなものか。医師・看護師招聘への道筋と看護師補充の魅力ある方策を伺いたい。市民病院の経営改善には、医療経営感覚を持つ事務職員の養成が不可欠だが、考えを伺いたい。

**答**

「第二期構想の道筋がついた」と発言はしていない。第二期構想は、ハード面では事業に着手し、ソフト面では、医師の診療科偏在や看護師不足などが課題である。

医師・看護師の招聘には、医療技術の向上や専門資格の取得、また、他の医療機関にはない魅力ある技術の取得が可能となるよう努めるなど色々な道筋をつなぐ必要がある。看護師補充については、院内託児所の充実、看護師技術向上の指導、新人看護師への教育年間計画策定のほか、復職支援にも努めている。病院経営における事務職員は、病院において直接採用するなど、業務に精通した病院専属事務職員を育成することとしている。



#### その他の質問事項

●防災対策の根本的見直しの必要性について



### 鷓和野々内地域の 固定資産評価を 見直しさせたい



川本孝明 議員

#### 問

同地域は市街化区域指定から41年間、分譲住宅地以外は道路など整備されず、地権者から、固定資産税が高いと批判の声がある。宅地化区域と農地を別々に評価基準点を設け、売買実例に基づく評価が基準だ。ところが市は分譲地の一部を基準点として評価している。評価基準どおり分譲宅地と農地を再評価すべきだ。

#### 答

同地域の標準宅地の選定は、評価基準を正しく適用したものと考えている。しかし、これまで状況類似地区として一体として判断してきたが、平成24年7月から開始された再生可能エネルギー固定価格買取制度により大規模な土地に対する需要が生まれ、多くの太陽光発電施設が設置されているという状況を踏まえ、地域内に新たな標準宅地を選定し、平成25年度に鑑定評価を実施し、従来の状況類似地区を区分して平成27年度評価替えに向けて作業を行っているところである。



野々内地域の市街化区域

#### その他の質問事項

●認定こども園について 他

### 山林災害に備え、 市の対策を まとめられたい



小林篤二 議員

#### 問

市長は「林野火災には防火林が効果的だ」との認識を示しながら、「様々な角度からの検討が必要」「事業実施の是非も含め、今後の検討課題」と答えている。山林防災の危機管理には、関心が薄いようだ。すでに設置されている防火林帯の設置位置はどうか、決めてたか、また、木津の山林火災地の対策は出ているのか。



#### 答

現在の防火林帯は、昭和45年に大津、昭和46年に西有年・湯の内で発生した大規模林野火災を受け、県の「防火林造成事業」により、昭和50年から昭和54年にかけて整備されたものであり、延焼防止のため防火林帯を設置し、防火保安林指定を行ったと思われるとのことであった。  
木津の山林火災地については、山林火災の発生以降、県と同行し、4回の現地調査を実施しているが、現時点では、植林や防災施設の整備等、何らかの対策が直ちに必要であるとの判断には至っていない。

#### その他の質問事項

●葬祭施設進出に対する市の対応について 他

### 再三お尋ねする。 上郡・相生との合併問題は 存在しないのか



瓢敏雄 議員

#### 問

2市1町で平成22年の人口約9万9千人が、平成37年には約7万5千人になる。市長は合併を将来的に考える時期が来るかもしれないと答弁されている。例えば、高取峠は二次改築も終わり、安全・混雑度からもトンネル化の優先順位は低いと聞くが、同じ市内となれば話は別となる。合併問題は存在しないのか。

#### 答

合併については、市民福祉の向上を図る手段の一つであり、いつの時代においても基礎自治体である市町村の重要な課題であるとの認識を持っている。国の合併に対する方針が変わった現在では、合併を前提とした取り組みや、組織を設置しなければならない問題があるとは考えていない。

高取峠のトンネル化や消防救急業務など広域行政に係る問題については、それぞれの市町間で連携を図っており、今後とも密接に連携・協力をするにより、広域的な行政課題に対応したい。



#### その他の質問事項

●来年の戦没者追悼式について 他



# 9月(第3回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	前川弘文	木下守	家入時治	釣昭彦	奥藤隆裕	山田昌弘	土遠孝昌	小林篤二	川本孝明	小路克洋	竹内友江	田端智孝	藤本敏弘	瓢敏雄	永安弘	藤友俊男	有田光一	重松英二
認第1号 認第13号	平成25年度赤穂市一般会計、9特別会計、3公営企業会計歳入歳出決算認定について	—																		
第75号議案	平成25年度赤穂市病院事業会計資本剰余金の処分について	—																		
第76号議案	平成25年度赤穂市病院事業会計資本金の額の減少について	—																		
第77号議案	平成25年度赤穂市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	—																		
第78号議案	平成26年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号議案	平成26年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号議案	平成26年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号議案	平成26年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号議案	赤穂市住民基本台帳カードの利用に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号議案	赤穂市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号議案	赤穂市空き家等の適正管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号議案	次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号議案	赤穂海浜スポーツセンター使用条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号議案	赤穂市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号議案	赤穂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号議案	赤穂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第91号議案	赤穂市教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第92号議案	尾崎小学校耐震補強外工事請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第93号議案	高雄小学校耐震補強外工事請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号議案	赤穂中学校耐震補強外工事請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

## 議会傍聴のご案内

市議会はどなたでも傍聴できます。市政を身近に知るためにも、議会を傍聴してみたいかがですか。

◎手続きは簡単です◎

(本会議) 会議当日、庁舎7階傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

(委員会) 会議当日、庁舎5階議事事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

※撮影、録音、携帯電話の使用はできません。

## 本会議映像をインターネットで配信しています。

市議会本会議の映像を、ライブと録画により、インターネットで配信しています。傍聴に来れない方は、赤穂市議会のホームページからご覧いただけますので、どうぞご利用下さい。



## 議会会議録をホームページで公開しています。

市議会の本会議と委員会の会議録についても、赤穂市議会のホームページからご覧いただけますので、どうぞご利用下さい。



## ●●●●● 常任委員会審査から（主な質疑） ●●●●●

### ● 民生生活

9月10日に開催し、付託された第78号議案関係部分など10議案を慎重審査した結果、第89号議案については、賛成多数で、第78号議案関係部分など9議案については、全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

#### <「認知症カフェ」立ち上げ支援事業について>

- 問 認知症カフェの目的は。誰でも立ち上げは可能か。
- 答 認知症の人や家族が集える場を作ることが目的である。誰でも立ち上げは出来るが、専門職が相談を受け、次へつないでいくことも必要である。

#### <赤穂市空き家等の適正管理に関する条例の制定について>

- 問 所有者について、所在不明、死亡し相続人もいない場合は、所有権をどう確定するのか。
- 答 法務局の登記簿等により所有者を調査するが、仮に相続が発生する場合、地域から情報を得るなど所有者の確定に努めたい。

#### <赤穂市住民基本台帳カードの利用に関する条例の制定について>

- 問 個人情報保護の管理方策は。
- 答 新たに設置するサーバーは、施錠ができ誰でも立ち入ることが出来ない部屋に格納する。外部委託業者が出入りする際は今以上に管理を徹底し、個人情報の流出防止の措置を採る。

#### <赤穂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について>

- 問 国の基準どおりだが、市独自の基準を定めることもできるのではないか。
- 答 家庭的保育事業に新規参入を考える事業者が今のところいないため、現段階では国が定める基準で条例等を定め、新規参入があれば、運用や指導等で対応したい。

### ● 建設水道

9月11日に開催し、付託された第78号議案関係部分など2議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

#### <農地システム改修事業について>

- 問 改修の目的は。
- 答 農地法の一部改正により、農地台帳の作成、農地台帳や地図の公表が義務付けされたため、農地台帳のバージョンアップを図るものである。

#### <赤穂海浜スポーツセンター使用条例の制定について>

- 問 駐車場の料金はどうなるのか。近くにある有料の海浜公園駐車場との整合性は。
- 答 駐車場の料金は無料である。常駐の管理人を配置する予定で、利用者以外の駐車が無いよう適正に管理していく。

### ● 総務文教

9月12日に開催し、付託された第78号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

#### <校舎等整備事業について>

- 問 整備事業の施工区間と工事内容は。
- 答 赤穂中学校の登り口交差点部分から自転車置き場までの100メートルほどの区間で、右側擁壁の上部に、現在あるフェンスと同様なフェンスを新たに設置する。

- 問 入所できない子どもはどう対応するのか。
- 答 定員を超過する場合は、市があっせんし、調整及び要請する。さらに利用できない場合は、利用定員を超えても市の保育所等により保育を行うことができる。

#### <赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について>

- 問 特定教育・保育施設に私立の保育所は該当するのか。
- 答 認可外の保育所は該当しない。

#### <赤穂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について>

- 問 設置基準として、屋外で遊ぶ場所の基準はなくていいのか。公園など屋外で遊ぶ場所が必要ではないのか。
- 答 生活の場を確保するものと考えており、運動場の基準はなく、運動場がなくても本事業は実施できる。



# 行政視察報告

## 総務文教委員会

7月7日から9日まで、埼玉県行田市、東京都葛飾区、静岡県伊東市を視察しました。そこで定住化促進事業、葛飾区学校ICT化推進事業、教育課程特例校制度について調査しました。

**行田市** 人口減少率県内トップクラスであった行田市は「行田市定住促進基本条例」を制定し、この条例を根拠として61の具体的な施策を策定しました。これにより、各部署が協力し合う体制を作り効果をあげています。

**葛飾区** 葛飾区立本多小学校はICT教育の先進校です。児童全員がタブレットPCを使用しています。実際に授業を参観しましたが、児童全員が主体的に授業に参加していたのが印象的でした。ICTの授業では落ちこぼれの児童が少なくなる効果がでています。



**伊東市** 伊東市は平成17年から書道教育特区として小学校の授業で書道を取り入れています。低学年から書道を教える事で集中力と礼儀が身につくようです。書道によって、この地域の歴史風土を生かした地に足のついた教育が行われています。

## 議会運営委員会

8月4日から6日まで、鳥根県松江市、浜田市、山口県防府市を視察しました。そこで議会基本条例制定経緯と運用及び制定後の課題について、また議会報告会の開催に向けた議員の取り組みと住民の参加等について調査しました。

**松江市** 議会報告会を6班に分かれて、年に一回29ヶ所の公民館で開催しています。女性、若者の参加を増やす取り組みやテーマ選定に工夫しながら課題解決に臨んでいます。特に、松江市自転車安全利用条例を議会自ら制定し、まちの課題解決に取り組む活動が行われています。



**浜田市** 議会基本条例が全国的に知られていない平成19年から、調査・研究をはじめ、一方で浜田市の独自性をもつ条例づくりとして、「議長なんでもメール」や政務活動費の領収書添付をホームページで公開しています。

**防府市** 平成21年に議会改革推進協議会を設置し、先進事例の研究、パブリックコメント、議会改革フォーラム等を地道に実施し、議会懇談会や市民が議会改革に参画する議会モニター制度を導入しています。

## 幹線道路建設特別委員会

### 現地視察

平成26年8月20日（水）、幹線道路建設特別委員会を開催し、所管課から幹線道路整備状況の報告等を受けたのち、主要地方道赤穂佐伯線と佐用町徳久バイパス（トンネル）の現地視察を行いました。



## 建設水道委員会

### 現地視察

平成26年10月10日（金）、建設水道委員会（金）、建設水道委員会が、赤穂海浜スポーツセンター人工芝施工現場の視察を行いました。





### 決算特別委員会を設置

決算特別委員会は、平成25年度決算審査のため、9月定例会の2日目（9月9日）に設置され、正副委員長の互選、審査方針などを決定し、10月2日から10月23日まで4回審査を行いました。

- 委員長 藤本 敏弘
  - 副委員長 竹内 友江
  - 委員 木下 守 山田 昌弘
  - 〃 小林 篤二 瓢 敏雄
  - 〃 藤友 俊男 有田 光一
- （※委員については議席順）

### 議会活動状況

- 8月
  - 4日・議会運営委員会行政視察（松江市、浜田市、防府市）6日
  - 5日・茨城県結城市議会行政視察（来庁）
  - 8日・愛媛県松山市議会行政視察（来庁）
    - ・東京あここのつどい（東京）
  - 20日・幹線道路建設特別委員会
  - 21日・熊本県山鹿市議会行政視察（来庁）22日
  - 28日・議会運営委員会
    - ・会派代表者会
- 9月
  - 4日・本会議「第3回定例会開会」（報告・議案説明・人事案件等）
  - 5日・西播磨地域づくり懇話会（上郡町）

- 8日・議会運営委員会
- 9日・本会議（議案質疑等）
  - ・決算特別委員会
- 10日・民生生活委員会（付託議案審査）
- 11日・建設水道委員会（付託議案審査）
- 12日・総務文教委員会（付託議案審査）
  - ・会派代表者会
  - ・議会運営委員会
- 24日・本会議（一般質問5名）
- 25日・本会議（一般質問3名・議案表決等）〔第3回定例会閉会〕
  - ・議会報編集委員会
- 10月
  - 2日・決算特別委員会
    - ・会派代表者会
  - 8日・決算特別委員会
    - ・千葉県四街道市議会行政視察（来庁）
  - 9日・兵庫県市議会議長会研修会（神戸市）
  - 10日・赤穂海浜スポーツセンター人工芝施工現場視察
  - 12日・熊本県山鹿市庁舎・市民交流センター落成式（山鹿市）
  - 16日・決算特別委員会
  - 17日・議会報編集委員会
    - ・播磨地域道路関係6団体合同臨時総会（姫路市）
  - 22日・愛知県江南市議会行政視察（来庁）
  - 23日・決算特別委員会
  - 24日・議会報編集委員会
    - ・近畿市議会議長会議長研修会（京都市）
  - 28日・早期交通開放型コンクリート舗装施工見学
  - 29日・茨城県鹿嶋市議会行政視察（来庁）
  - 30日・議員研修会

### ☆ 11月定例会・常任委員会の日程 ☆

月	火	水	木	金	土	日
11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30
		本会議 (1日目)		本会議 (2日目)		
12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7
民生生活 委員会	建設水道 委員会	総務文教 委員会				
12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
		本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	本会議 (予備日)		

※いずれも9時30分から開催予定です。

### 年賀状等挨拶状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼の自筆によるものを除き、年賀状などの時候の挨拶状を出すことは禁止されておりますので、皆様のご理解をお願いいたします。

### 編集後記

※今回は、9月（第3回）定例会の内容を中心にお知らせしました。  
※市議会に関心を持っていただけるよう、議会活動の内容を分かりやすくお伝えしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。